

「太陽の子」 温かく思いやりのある子の育成

朝夕の冷え込みが急に増し、蘇我の森の木々の紅葉が高い青空に映える季節を迎えました。爽やかな秋晴れの日々、秋の夜長を楽しみたいものです。

◆「あこがれ」の6年生！

千葉市小学校陸上大会が10月25日、青葉の森スポーツプラザ陸上競技場で行われました。当日は天候に恵まれ、選手児童は自己ベストをめざして精一杯競技することができました。補欠児童は大会運営の「役員補助」としてソフトボールの返球、選手へボールを手渡す仕事を立派にやり遂げました。学校では競技場からオンラインで生配信された映像を見て応援した6年生にとっても、素晴らしい思い出になったことでしょう。

24日には3・4年生の代表が中心になり壮行会が行われ、真っ赤なユニフォーム姿の6年生の気迫あふれる競技を披露してもらいました。児童からは「すごい！」「かっこいい！」の声があがり、声を限りに応援する姿が見られました。6年生は学校になくてもならない「あこがれ」の存在になっています。

◆体育科の研究を進めています

蘇我小学校は「体育科」を研究教科として研修を行っています。2人の校長先生を講師に迎えて多様なかかわり方を大切に、運動とのかかわり、人とのかかわり、場や用具とのかかわりを中心に据えて体育の研究授業を行っています。

体育科の研究を行うことで、元気でねばり強い子、友達とのかかわり合いを通してさらに楽しく運動できる子が増えてほしいと願っています。何より、体を動かすことが楽しい、大好きと感じることができる子を育てていきたいと考えています。

◆世界の悪をなおしたい！

先日、校長室に1年生の女子が訪ねてきました。手には「こうちょうせんせいへ わたしは せかいのあくを なおしたいです。」と書かれたメッセージを持っていました。世界で起こっている悪いことや、学校でのいじめや意地悪もなおしたいとのことでした。「校長先生なら一緒に頑張ってくれと思った。」との言葉に勇気をもらい、魔法の合言葉の「い」いじめなしを、全校挙げて目指していきたいと改めて思いました。

残念ながら本校にもいじめはあります。乱暴な言動や意地悪、仲間外れ、嘲笑、物隠し等、どの学年にもいじめにつながるトラブルが起こっています。未然防止の教育と、発覚したら素早い対応を心掛けてまいります。

学校教育の重要な役目の一つである豊かな心の教育実践を今後も展開して参ります。引き続き保護者の皆様、地域の皆様方のご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

校長